

「地域」と「企業」をつなぐホテルへ

プリンスホテル

ワーケーションを通じて企業のSDGs活動をサポートする
法人向けの「SDGs ワーケーションプログラム」を今秋より開始

株式会社プリンスホテル(本社:東京都豊島区1-16-15、代表取締役社長:小山 正彦/以下「プリンスホテル」)は、今秋より、ワーケーションを通じて企業のSDGs活動をサポートする「SDGs ワーケーションプログラム」を開始いたします。環境保全活動やボランティア等をワーケーションのプログラムとして取り入れることで、「SDGs活動を目的としたワーケーション」という新たな価値の提案を行うと同時に、ワーケーションを通じて「地域」と「企業」をつなぐ役割を果たしてまいります。

プリンスホテルは、昨年「法人向けワーケーション事業」を立ち上げ、企業の課題解決と地域の観光活性を目指し、ワーケーション関連商品の造成やソリューションの提供、ワーケーション施設の拡充等を行ってまいりました。このたび、さまざまなボランティア活動やコミュニティ支援において世界的な先駆者である株式会社セールスフォース・ドットコム(本社:東京都千代田区丸の内2丁目7-2、代表取締役会長兼社長 小出 伸一)と連携し、その知見とテクノロジーを活かしてワーケーションをさらなる地域貢献につなげてまいります。

また、日本が官民連携して進めているワーケーション文化の定着に対し、宿泊場所やサービスの提供に留まらず、ワーケーションの「目的」や「きっかけ」を提案することで、企業のワーケーション制度導入をバックアップする役割を果たしてまいりたいと考えております。

SDGs ワーケーションプログラム 一例

- ① 間伐ボランティア作業を通じて、山を豊かな森にする環境保全プログラム
- ② 絶滅の危機に瀕した地産食材の援農ボランティアを行う、地域産業活性プログラム
- ③ 人手不足の農家でボランティアを行う、地域支援プログラム



◎本件に関する報道各位からのお問合せ
株式会社プリンスホテル 広報部
TEL:03-6709-3302 FAX:03-6709-3400

SDGs ワークেশヨンプログラムについて

「SDGs ワークেশヨンプログラム」では、今秋の軽井沢プリンスホテルを皮切りに、プリンスホテルが位置する各地域の課題の解決につながるプログラムを造成し、企業に提案いたします。企業単位やグループ単位でこのプログラムを実施していただくことにより、企業と地域双方にとってより良いワークেশヨンを実現してまいります。

【1】グリーンで公益性の高いボランティア活動

森を豊かにする間伐ボランティア等のカーボンオフセットにつながる SDGs 活動や、地元の農家での作業を通じた地域貢献等、グリーンで公益性の高い活動をプログラムとして提案いたします。

① 間伐ボランティア作業を通じて、山を豊かな森にする環境保全プログラム

森を間伐し、「手入れ」することで森林の成長を促し、光合成を促進し、二酸化炭素の吸収量を増加させ、地球温暖化防止につながる森を育てるとともに、災害を防止し、美しく、生態系も豊かな森を創る活動に協力いただきます。



② 絶滅の危機に瀕した地産食材の援農ボランティアを行う、地域産業活性プログラム

「いちご生産発祥の地」と言われる小諸市において、絶滅の危機に瀕している長野県第1号品種「御牧いちご」の復活事業に協力いただきます。



③ ワイナリーでのボランティア活動

長野県小諸市の農林課と連携し、働き手が不足している地元の小規模ワイナリーでの農作業に協力いただきます。



【2】SDGs 活動の結果を明示化

各活動の終了後に、関係する NPO 法人や自治体から発行されたレポートを「SDGs 活動貢献レポート」として参加された部署ごと、企業ごとにお渡しいたします。人数や作業時間を集計し、総 SDGs 活動時間として明示することにより、活動結果を明確にいたします。



【3】継続的な活動をバックアップ

プログラムは3ヵ月単位、6ヵ月単位での実施が可能で、企業の継続した SDGs 活動をバックアップいたします。

SDGs ワークেশヨンプログラムがもたらす「地域・企業・働き手の三方よし」の効果

① ワークেশヨンを通じた SDGs 活動の実現

活動レポートをお渡しすることにより、作業の結果が見える化し、企業の SDGs 活動の成果として、お持ち帰りいただけます。

② 従業員の SDGs への理解、参加意識の向上

実際に手を動かして活動することで、環境保護や地域貢献への個々の意識が高まり、会社全体での SDGs の意識向上につながります。

③ チームビルディング

テレワークの普及等で社内コミュニケーションの希薄化が指摘されるなか、共同作業を通じてチームの一体感や仲間意識の醸成の効果が期待できます。

④ 従業員のリフレッシュ、ワークライフバランスの向上

SDGs 活動に参加することにより、従業員のリフレッシュ効果や、ワークেশヨンを通じた休暇の充実につなげていただくことが可能となります。

⑤ 地域と企業の交流促進

SDGs 活動を通じて、地域の方々と参加企業の皆さまの交流が生まれ、地域の活性にもつなげてまいります。

プリンスホテルの法人向けワーケーション事業

STEP1：ワーケーション商品の提供…リゾート5ホテルで共通プラン販売(2020年9月)

STEP2：ソリューションの提供…①専用のセールsteamによるワンストップセールス(2020年9月)
②ワーケーションコンシェルジュによるサポート(2020年9月)

STEP3：施設の拡充…軽井沢プリンスホテル ウェストのバリューアップ(2021年4月)

STEP4：目的、きっかけの提供…SDGs ワケーションプログラム開始(2021年秋)




















セールスフォース・ドットコム 執行役員 サステナビリティ&コーポレートリレーションズ シニアディレクター
遠藤理恵氏からのコメント

「セールスフォース・ドットコムは1999年の創業当初から、「ビジネスは社会を変えるための最良のプラットフォームである」という信念のもと事業を行っています。これは、企業活動が社会や世界を変える大きな原動力となるという考え方です。この考えに基づき、今回のプリンスホテル様との取り組みを通じて、利用されるゲストや企業の方々と共に、持続可能な社会に向けて着実に歩みを進めていきたいと考えています。」

西武グループ サステナビリティアクションについて

西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しています。また、当社グループでは社会課題・当社の事業環境等を踏まえて当社が特に取り組むべき4領域(安全、環境、社会、会社文化)、12アジェンダ(重要テーマ)を設定し、アジェンダに沿った取り組みを進めております。プリンスホテルでも、ワーケーション等の事業活動を通じて、社会課題の解決に向けた取り組みを実施してまいります。

<西武グループ サステナビリティアクション アジェンダ>

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	   
環境	温室効果ガス削減	     
	廃棄物削減	
	水資源の確保	
	森林や生物保護	
社会	沿線・周辺自治体活性化	   
	ユニバーサルデザイン対応	
	少子高齢化	
会社文化	働き方改革	    
	多様な人材雇用	
	従業員教育・管理	
	コンプライアンス	

西武グループのサステナビリティに関する取り組みの詳細について

<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>